

市民説明会における新たな公共交通システムの
 導入に関する意見とその対応について

1 説明会参加者の状況

日 時	会 場	参加者	
平成24年10月12日(金) 午後7時から	残堀・伊奈平地区会館 集会室	残堀	7名
		伊奈平	1名
		本町	1名
		学園	1名
		計	10名
平成24年10月13日(土) 午前10時から	伊奈平自治会館	残堀	0名
		伊奈平	14名
		計	14名
平成24年10月16日(火) 午後2時から	残堀・伊奈平地区会館 集会室	残堀	4名
		伊奈平	2名
		中原	1名
		本町	1名
		計	8名
合 計		残堀	11名
		伊奈平	17名
		中原	1名
		本町	2名
		学園	1名
		計	32名

2 主な意見及びその対応方針

(1) 病院へ行くための交通手段として乗合タクシー（仮称）を利用し、事前に帰りの便の予約をしていた場合、診察の状況によっては予約時間に間に合わない可能性もあるが、そのような場合はどうすればよいか。

⇒ 予約時間に間に合わない場合は、原則として1時間前までにキャンセルの電話をいただく必要がある。

なお、帰りの便の予約については、ある程度時間が読めた段階で予約をしていただくよう周知する。

(2) 予約の受付については1時間前までとのことだが、例えば9時15分に予約の電話をした場合、一番早い便で11時台の予約となってしまう、2時間近く待つことになるので不便である。

⇒ 予約の受付時間については、複数の予約が入った場合の運行ルートの設定作業（現行の計画案では手作業）に時間がかかることから、1時間前までとしている。

しかしながら、現行の計画案では、最長で約2時間の待ち時間が発生することから、運行管理システムを導入し、運行ルートの設定作業を効率的に行うことにより、予約の受付時間を30分前までに変更する。これにより、最長の待ち時間は約1時間半に短縮される。

(3) 南西地域外の乗降場所間の移動を可能としてほしい。

⇒ 南西地域外の乗降場所間の移動については、路線バスや市内循環バスを利用していただきたい。

(4) 市内循環バスの運賃が170円であるのに対し、乗合タクシーの運賃が300円では市内循環バスより割高である。

⇒ 乗合タクシーの運賃設定については、当該交通の利便性を考慮し、市内循環バス運賃（170円）とタクシーの初乗り運賃（710円）の中間を取って設定したものである。また、バス利用者はシルバーパスが利用できることを考慮して、シルバーパス所持者の運賃を半額（150円）としている。

(5) 最寄りの鉄道駅まで利用できるようにしてほしい。

⇒ 鉄道駅までの移動は路線バスを利用していただきたい。

(6) 利用者が増えた場合は車両を増やすのか。

⇒ 利用状況を勘案し、適切に対応する。

(7) 利用登録者宅に親戚の方などが来て乗降場所のいずれかに行きたい場合は、親戚の方などを含め乗合タクシーを利用できるのか。

また、身体障害者等の介助者は、同居の親族等とは限らず、南西地域外や市外の居住者であることも考えられる。介助者については利用登録ができない方でも利用できるようにしていただきたい。

⇒ 乗合タクシーは、あらかじめ利用者登録をされた方が利用できる公共交通であることから、一時的な訪問者等を含めた利用はできない。

また、身体障害者等の介助者については、身体障害者等が利用登録者であれば、介助者が利用登録できない方であっても利用できるよう取扱いを変更する。ただし、介助者は1人までとする。

(8) 利用者登録は何歳から必要か。

⇒ 原則として利用者は全て登録をしていただく必要がある。

(9) 頻回利用者のために回数券等を発行する考えはないか。

⇒ 現時点ではその予定はない。

(10) 今後、主要公共公益施設等の乗降場所を増やす予定はあるか。

⇒ 利用状況を勘案し、判断していきたい。